

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	信託期間は2014年2月18日から2029年1月26日までです。
運用方針	安定的な収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が運用する「MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎月26日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益の分配を行います。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

MLP関連証券ファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)

第130期(決算日 2025年2月26日) 第133期(決算日 2025年5月26日)
第131期(決算日 2025年3月26日) 第134期(決算日 2025年6月26日)
第132期(決算日 2025年4月28日) 第135期(決算日 2025年7月28日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いました
ので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願ひ申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指數に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指數の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債組入比率	投証組入比率	純資産額
		(分配落)	税分配	込金			
第19	第106期(2023年2月27日)	円 7,191	円 35	% 1.8	-%	% 99.1	百万円 5,152
	第107期(2023年3月27日)	6,346	35	△11.3	-	98.5	4,490
	第108期(2023年4月26日)	6,894	35	9.2	-	99.3	4,849
	第109期(2023年5月26日)	6,904	35	0.7	-	98.6	4,818
	第110期(2023年6月26日)	7,039	35	2.5	-	100.1	4,784
	第111期(2023年7月26日)	7,591	35	8.3	-	99.4	5,014
第20	第112期(2023年8月28日)	7,881	35	4.3	-	97.4	5,120
	第113期(2023年9月26日)	8,137	35	3.7	-	99.3	5,093
	第114期(2023年10月26日)	8,075	35	△0.3	-	99.1	4,924
	第115期(2023年11月27日)	8,152	35	1.4	-	99.2	4,852
	第116期(2023年12月26日)	7,733	35	△4.7	-	98.0	4,504
	第117期(2024年1月26日)	7,999	35	3.9	-	98.4	4,606
第21	第118期(2024年2月26日)	8,428	35	5.8	-	98.9	4,764
	第119期(2024年3月26日)	8,996	35	7.2	0.0	98.8	5,006
	第120期(2024年4月26日)	9,456	35	5.5	0.0	98.6	5,211
	第121期(2024年5月27日)	9,238	35	△1.9	0.0	98.2	5,017
	第122期(2024年6月26日)	9,643	35	4.8	0.0	98.6	5,185
	第123期(2024年7月26日)	9,368	35	△2.5	0.0	99.0	5,015
第22	第124期(2024年8月26日)	8,826	35	△5.4	0.0	99.2	4,687
	第125期(2024年9月26日)	8,850	35	0.7	0.0	98.2	4,692
	第126期(2024年10月28日)	9,530	35	8.1	0.0	98.5	5,009
	第127期(2024年11月26日)	10,272	35	8.2	0.0	98.4	5,324
	第128期(2024年12月26日)	9,822	35	△4.0	0.0	98.6	5,020
	第129期(2025年1月27日)	10,521	35	7.5	0.0	98.7	5,393
第23	第130期(2025年2月26日)	9,707	35	△7.4	0.0	98.4	4,958
	第131期(2025年3月26日)	10,248	35	5.9	0.0	97.7	5,211
	第132期(2025年4月28日)	8,945	35	△12.4	0.0	98.1	4,523
	第133期(2025年5月26日)	8,794	35	△1.3	0.0	98.8	4,432
	第134期(2025年6月26日)	9,053	35	3.3	0.0	97.8	4,550
	第135期(2025年7月28日)	9,355	35	3.7	0.0	98.6	4,691

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当作成期中の基準価額の推移

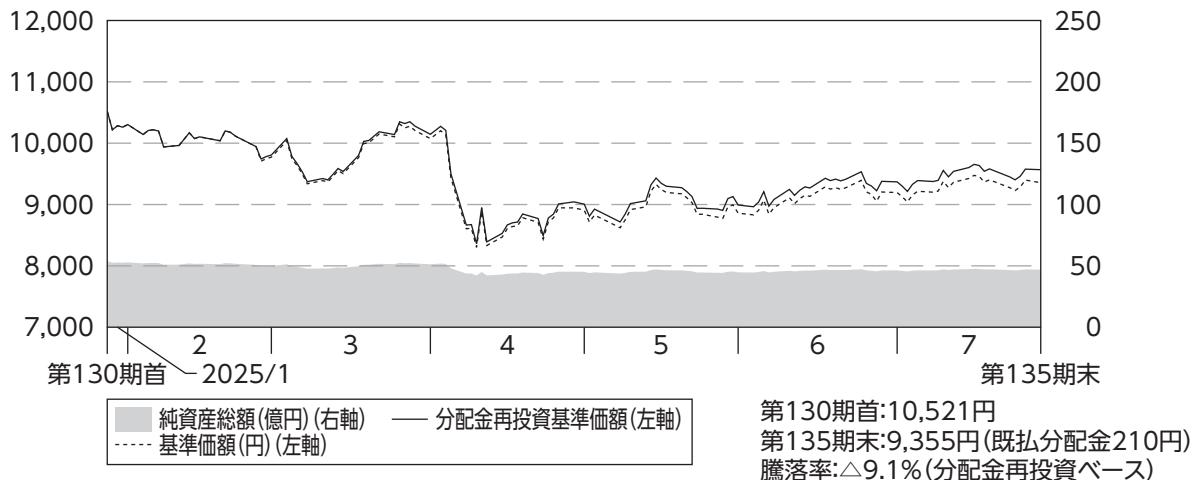
決算期	年 月 日	基 準 価 額		債組入比率	券率	投証組入比率	資信比	託券率
		騰	落					
第130期	(期 首)2025年1月27日	円	10,521	% —	% 0.0	98.7		
	(期 末)2025年2月26日		9,742	△7.4	0.0		98.4	
第131期	(期 首)2025年2月26日		9,707	—	0.0		98.4	
	(期 末)2025年3月26日		10,283	5.9	0.0		97.7	
第132期	(期 首)2025年3月26日		10,248	—	0.0		97.7	
	(期 末)2025年4月28日		8,980	△12.4	0.0		98.1	
第133期	(期 首)2025年4月28日		8,945	—	0.0		98.1	
	(期 末)2025年5月26日		8,829	△1.3	0.0		98.8	
第134期	(期 首)2025年5月26日		8,794	—	0.0		98.8	
	(期 末)2025年6月26日		9,088	3.3	0.0		97.8	
第135期	(期 首)2025年6月26日		9,053	—	0.0		97.8	
	(期 末)2025年7月28日		9,390	3.7	0.0		98.6	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額は、2025年1月27日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」の基準価額(分配金再投資ベース)が下落したことから、当ファンドの基準価額(分配金再投資ベース)も下落しました。

MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

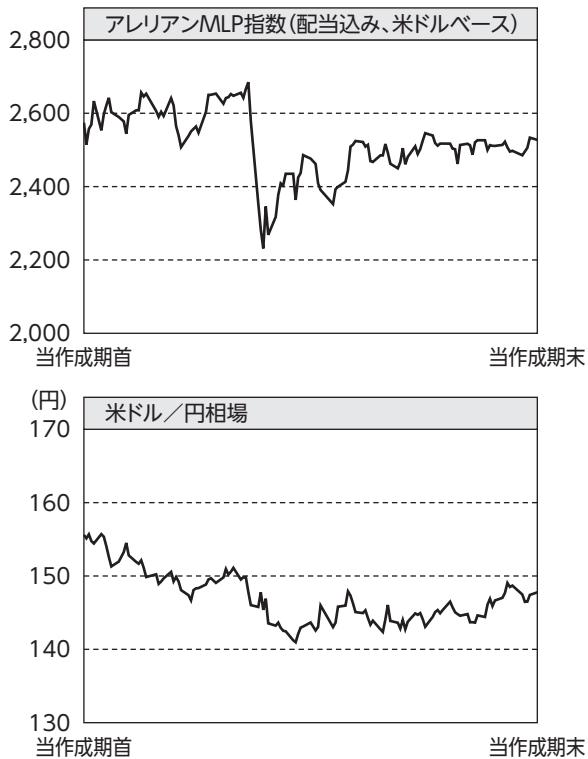
当作成期においては、トランプ政権の相互関税が想定よりもさらに強硬な内容であったことから景気悪化懸念が強まってMLPセクター全体が下落する中、基準価額(分配金再投資ベース)は下落しました。

個別銘柄では、全米で原油および天然ガスの精製、物流、販売を手掛けるマラソン・ペトロリアムやイタリアを拠点に世界中で統合型のエネルギー事業を展開するイタリア炭化水素公社などがプラスに寄与した一方、テキサス州ペニアン油井を拠点に天然ガス液の中流事業を担うタルガ・リソーシズや同じく米国で中流事業を展開するワンオクなどがマイナスに影響しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象期間末組入比率	騰落率
MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	MLP関連証券及び北米のエネルギー関連企業の株式等	98.6%	△8.8%
マネープールマザーファンド	わが国の公社債等	0.0%	0.2%

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境



MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)の動きを示す代表的な指標であるアレリアンMLP指数は下落しました。

当分成期前半は、米東海岸の気温低下を受けた暖房用燃料需要の高まりやトランプ米大統領による原油や天然ガスの増産促進策がエネルギーインフラ設備の稼働率を高めるとの期待から底堅く推移しました。その後は、4月初に発表されたトランプ政権の相互関税が想定よりもさらに強硬な内容であったことから景気悪化懸念が強まって下落しました。当分成期末にかけては、米国と主要国との貿易交渉の進展期待や、イスラエルのイラン核施設攻撃による中東情勢緊迫化を受けて供給懸念が強まる中で、持ち直す展開となりました。

当成期の米ドルは対円で下落しました。当成期前半は、トランプ米大統領が相互関税を発表したことによる世界経済の悪化懸念などを受けリスク回避姿勢が強まる中で、円高・米ドル安となりました。その後は、米国と主要国との貿易交渉が進展するとの期待からリスク回避姿勢が後退し円が売られる局面はありましたが、当成期を通じては円高・米ドル安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

「MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」への投資を高位に保つ運用を行いました。

【「MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」の運用経過】

業界の動向や需給などのマクロ動向分析、および事業種別、地域別などのトップダウンのセクター分析に加えて、個別銘柄のバランスシートに注目して、安定的な配当と持続可能な成長性が見込まれるMLPおよび関連証券を中心にポートフォリオを構築しました。

＜投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。＞

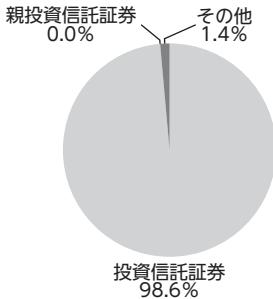
■ 当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

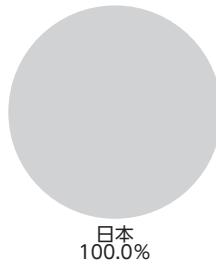
	当作成期末
	2025年7月28日
MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	98.6%
マネープールマザーファンド	0.0%
その他	1.4%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

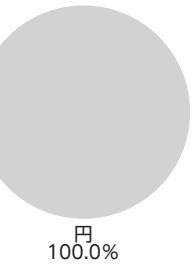
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

■ 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2025年1月28日～ 2025年2月26日	2025年2月27日～ 2025年3月26日	2025年3月27日～ 2025年4月28日	2025年4月29日～ 2025年5月26日	2025年5月27日～ 2025年6月26日	2025年6月27日～ 2025年7月28日
当期分配金 (円)	35	35	35	35	35	35
(対基準価額比率) (%)	(0.359)	(0.340)	(0.390)	(0.396)	(0.385)	(0.373)
当期の収益 (円)	—	35	20	—	35	2
当期の収益以外 (円)	35	—	14	35	—	32
翌期繰越分配対象額 (円)	3,947	3,970	3,955	3,920	3,942	3,909

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)一印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が運用する「MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、主としてMLP関連証券に投資します。また、MLP関連証券以外の北米を中心としたエネルギー関連企業の上場株式等にも投資します。

・MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

信託財産は、MLP関連証券マザーファンドを通じて、主としてマスター・リミテッド・パートナーシップ(MLP)関連証券及び北米を中心としたエネルギー関連企業の上場株式(預託証書(DR)を含みます。)等に投資します。

・マネーパールマザーファンド

主としてわが国の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要	
	(2025年1月28日~2025年7月28日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	55円	0.581%	(a)信託報酬=[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,518円です。 信託報酬に係る消費税は(当作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(15)	(0.154)		
(販売会社)	(39)	(0.411)		
(受託会社)	(2)	(0.016)		
(b) 売買委託手数料	—	—	(b)売買委託手数料=[期中の売買委託手数料]×10,000 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払 う手数料	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(商品)	(—)	(—)		
(先物・オプション)	(—)	(—)		
(c) 有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税=[期中の有価証券取引税]×10,000 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(公社債)	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(d) その他費用	0	0.003	(d)その他費用=[期中のその他費用]×10,000 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
(保管費用)	(—)	(—)		
(監査費用)	(0)	(0.003)		
(その他)	(—)	(—)		
合計	55	0.584		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なわ、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファン
ドに対応するものを含みます。

(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

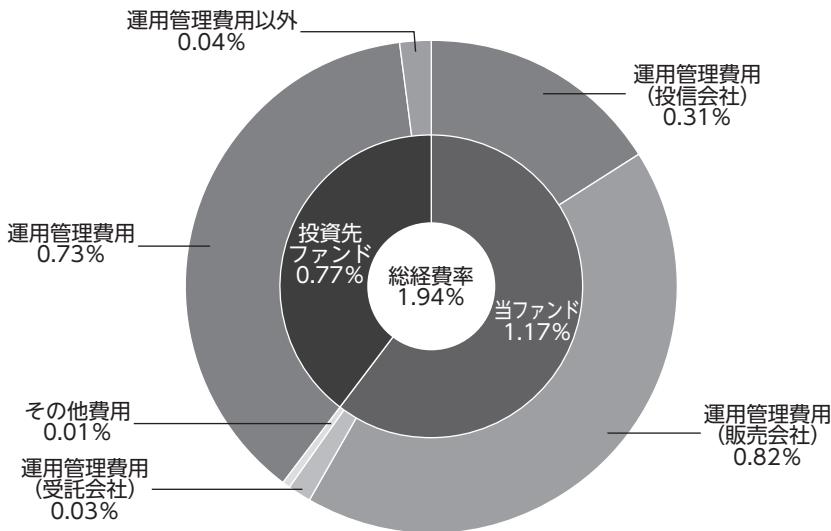
(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4)各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.94%です。



総経費率(①+②+③)	1.94%
①当ファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

＜投資信託受益証券＞

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内	MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし) (適 格 機 関 投 資 家 専 用)	千口 —	千円 —	千口 124,741	千円 153,264

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託受益証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 153	百万円 153	% 100.0
金 銭 信 託	0.001102	0.001102	100.0	0.001102	0.001102	100.0
コ ー ル・ロ ー ン	12,511	1,263	10.1	12,529	1,269	10.1

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

＜マネープールマザーファンド＞

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.719965	百万円 0.719965	% 100.0	百万円 0.719965	百万円 0.719965	% 100.0
コ ー ル・ロ ー ン	7,275,911	753,889	10.4	7,302,982	759,226	10.4

〈平均保有割合 0.0%〉

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細＞

フ　ア　ン　ド　名	当　作　成　期　末			
	口　　数	評　価　額	比	率
株式ファンド MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	千口 3,860,043	千円 4,624,332	% 98.6	

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

＜親投資信託残高＞

種　　類	前　作　成　期　末	当　作　成　期　末		
	口　　数	口　　数	評　価　額	千円
マネーブールマザーファンド	千口 796	千口 796	千円 799	

(注)親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、87,009,921千口です。

投資信託財産の構成

項　　目	当　作　成　期　末		
	評　価　額	千円	%
投　資　信　託　受　益　證　券	4,624,332		98.0
マネーブールマザーファンド	799		0.0
コール・ローン等、その他	93,368		2.0
投　資　信　託　財　产　総　額	4,718,499		100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	第130期末 2025年2月26日現在	第131期末 2025年3月26日現在	第132期末 2025年4月28日現在	第133期末 2025年5月26日現在	第134期末 2025年6月26日現在	第135期末 2025年7月28日現在
(A) 資産	4,999,485,531円	5,239,156,015円	4,556,087,703円	4,458,584,385円	4,575,568,416円	4,718,499,100円
コール・ローン等	120,974,894	145,399,705	119,499,708	79,005,914	123,365,202	93,365,984
投資信託受益証券(評価額)	4,877,711,009	5,092,956,126	4,435,787,901	4,378,778,655	4,451,402,592	4,624,332,557
マネーブール マザーファンド(評価額)	798,088	798,327	798,566	798,805	799,044	799,363
未収利息	1,540	1,857	1,528	1,011	1,578	1,196
(B) 負債	40,528,710	27,311,176	32,106,461	25,756,666	24,825,609	26,893,139
未払収益分配金	17,880,998	17,800,424	17,701,977	17,642,007	17,592,998	17,552,552
未払解約金	17,648,702	5,048,643	9,490,548	4,046,541	2,685,597	4,545,534
未払信託報酬	4,975,551	4,441,170	4,890,877	4,049,027	4,525,677	4,772,551
その他未払費用	23,459	20,939	23,059	19,091	21,337	22,502
(C) 純資産総額(A-B)	4,958,956,821	5,211,844,839	4,523,981,242	4,432,827,719	4,550,742,807	4,691,605,961
元本	5,108,856,586	5,085,835,606	5,057,707,715	5,040,573,581	5,026,571,069	5,015,015,034
次期繰越損益金	△149,899,765	126,009,233	△533,726,473	△607,745,862	△475,828,262	△323,409,073
(D) 受益権総口数	5,108,856,586口	5,085,835,606口	5,057,707,715口	5,040,573,581口	5,026,571,069口	5,015,015,034口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,707円	10,248円	8,945円	8,794円	9,053円	9,355円

■損益の状況

項目	第130期 自2025年1月28日 至2025年2月26日	第131期 自2025年2月27日 至2025年3月26日	第132期 自2025年3月27日 至2025年4月28日	第133期 自2025年4月29日 至2025年5月26日	第134期 自2025年5月27日 至2025年6月26日	第135期 自2025年6月27日 至2025年7月28日
(A) 配当等収益	34,173円	29,990,911円	15,254,318円	2,765,715円	29,268,151円	1,199,466円
受取配当金	—	29,957,507	15,202,742	2,733,170	29,225,341	1,158,013
受取利息	34,173	33,404	51,576	32,545	42,810	41,453
(B) 有価証券売買損益	△392,199,975	267,436,321	△650,999,635	△56,876,613	122,918,430	172,457,656
売買益	1,667,746	267,870,891	6,159,626	243,258	123,912,280	172,930,299
売買損	△393,867,721	△434,570	△657,159,261	△57,119,871	△993,850	△472,643
(C) 信託報酬等	△4,999,010	△4,462,109	△4,913,936	△4,068,118	△4,547,014	△4,795,053
(D) 当期損益金(A+B+C)	△397,164,812	292,965,123	△640,659,253	△58,179,016	147,639,567	168,862,069
(E) 前期繰越損益金	1,442,505,092	1,020,619,495	1,285,618,924	623,873,448	544,872,253	672,149,331
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△1,177,359,047 (591,895,096)	△1,169,774,961 (592,301,065)	△1,160,984,167 (592,332,131)	△1,155,798,287 (593,153,037)	△1,150,747,084 (595,704,621)	△1,146,867,921 (596,835,685)
(G) 計(D+E+F)	△132,018,767 (△1,769,254,143)	143,809,657 (△1,762,076,026)	△516,024,496 (△1,753,316,298)	△590,103,855 (△1,748,951,324)	△458,235,264 (△1,746,451,705)	△305,856,521 (△1,743,703,606)
(H) 収益分配金	△17,880,998	△17,800,424	△17,701,977	△17,642,007	△17,592,998	△17,552,552
次期繰越損益金(G+H)	△149,899,765	126,009,233	△533,726,473	△607,745,862	△475,828,262	△323,409,073
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△1,177,359,047 (591,895,096)	△1,169,774,961 (592,301,065)	△1,160,984,167 (592,332,131)	△1,155,798,287 (593,153,037)	△1,150,747,084 (595,704,621)	△1,146,867,921 (596,835,685)
(F) 追加信託差損益金 (売買損益相当額)	△1,769,254,143	△1,762,076,026	△1,753,316,298	△1,748,951,324	△1,746,451,705	△1,743,703,606
分配準備積立金	1,424,624,094	1,426,881,244	1,408,326,102	1,383,085,745	1,385,861,064	1,363,788,248
繰越損益金	△397,164,812	△131,097,050	△781,068,408	△835,033,320	△710,942,242	△540,329,400

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

※当ファンドの第130期首元本額は5,127,057,491円、第130～135期中追加設定元本額は82,548,258円、第130～135期中一部解約元本額は194,590,715円です。

※分配金の計算過程

項目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	一円	29,541,284円	10,340,545円	一円	28,393,922円	1,166,540円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	一円	一円	一円	一円	一円	一円
(C) 収益調整金額	591,895,096円	592,301,065円	592,332,131円	593,153,037円	595,704,621円	596,835,685円
(D) 分配準備積立金額	1,442,505,092円	1,415,140,384円	1,415,687,534円	1,400,727,752円	1,375,060,140円	1,380,174,260円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	2,034,400,188円	2,036,982,733円	2,018,360,210円	1,993,880,789円	1,999,158,683円	1,978,176,485円
(F) 期末残存口数	5,108,856,586口	5,085,835,606口	5,057,707,715口	5,040,573,581口	5,026,571,069口	5,015,015,034口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/P×10,000)	3,982円	4,005円	3,990円	3,955円	3,977円	3,944円
(H) 分配金額(1万口当たり)	35円	35円	35円	35円	35円	35円
(I) 収益分配金額(F×H/10,000)	17,880,998円	17,800,424円	17,701,977円	17,642,007円	17,592,998円	17,552,552円

分配金のお知らせ

	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
1万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	35円	35円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

組入投資信託証券の内容

■MLP関連証券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

●ファンドの概要

運用会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
主な投資対象・投資地域	MLP関連証券及び北米を中心としたエネルギー関連企業の上場株式等
運用の基本方針等	MLP関連証券マザーファンドを通じて、主としてマスター・リミテッド・パートナーシップ(MLP)関連証券及び北米を中心としたエネルギー関連企業の上場株式(預託証書(DR)を含みます。)等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

●損益の状況

項目	第126期 自 2024年8月16日 至 2024年9月17日	第127期 自 2024年 9月18日 至 2024年10月15日	第128期 自 2024年10月16日 至 2024年11月15日	第129期 自 2024年11月16日 至 2024年12月16日	第130期 自 2024年12月17日 至 2025年 1月15日	第131期 自 2025年1月16日 至 2025年2月17日
(A)配当等収益	7,541円	7,311円	9,106円	5,759円	6,613円	25,409円
受取利息	7,541	7,311	9,106	5,759	6,613	25,409
(B)有価証券売買損益	△138,975,335	510,217,045	407,451,532	△179,696,097	400,472,889	△241,448,489
売買益	211,169	510,217,045	410,578,879	—	400,897,094	2,370,287
売買損	△139,186,504	—	△3,127,347	△179,696,097	△424,205	△243,818,776
(C)信託報酬等	△3,213,890	△2,760,648	△3,242,046	△3,376,217	△3,145,463	△3,631,987
(D)当期損益金(A+B+C)	△142,181,684	507,463,708	404,218,592	△183,066,555	397,334,039	△245,055,067
(E)前期繰越損益金	657,589,250	479,308,953	959,963,645	1,351,070,045	1,126,010,174	1,499,459,478
(F)追加信託差損益金	△173,134,862	△173,134,862	△169,643,734	△168,013,159	△166,271,547	△164,655,178
(配当等相当額)	(148,306,648)	(148,306,648)	(145,316,160)	(143,919,416)	(142,427,557)	(141,042,982)
(売買損益相当額)	(△321,441,510)	(△321,441,510)	(△314,959,894)	(△311,932,575)	(△308,699,104)	(△305,698,160)
(G)計(D+E+F)	342,272,704	813,637,799	1,194,538,503	999,990,331	1,357,072,666	1,089,749,233
(H)収益分配金	△36,098,613	△7,053,751	0	△30,198,914	△9,165,005	0
次期繰越損益金(G+H)	306,174,091	806,584,048	1,194,538,503	969,791,417	1,347,907,661	1,089,749,233
追加信託差損益金	△173,134,862	△173,134,862	△169,643,734	△168,013,159	△166,271,547	△164,655,178
(配当等相当額)	(148,306,648)	(148,306,648)	(145,316,160)	(143,919,416)	(142,427,557)	(141,042,982)
(売買損益相当額)	(△321,441,510)	(△321,441,510)	(△314,959,894)	(△311,932,575)	(△308,699,104)	(△305,698,160)
分配準備積立金	1,068,813,598	1,069,016,678	1,364,182,237	1,351,286,833	1,514,179,208	1,499,730,002
繰越損益金	△589,504,645	△89,297,768	—	△213,482,257	—	△245,325,591

●組入資産の明細

〈親投資信託残高〉

種類	第125期末	第131期末	
	口数	千口	評価額
MLP関連証券マザーファンド	1,899,560	1,759,360	4,992,185

下記は、MLP関連証券マザーファンド全体の内容です。

＜外国株式＞

銘 柄	第125期末 株 数 (百株)	第131期 末			業 種 等
		株 数 (百株)	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
(アメリカ)			千米ドル		
KINETIK HOLDINGS INC	39	42	257	39,142	エネルギー
ANTERO MIDSTREAM CORP	226	331	552	83,931	エネルギー
BP PLC-SPONS ADR	45	56	197	30,066	エネルギー
CHENIERE ENERGY INC	86	71	1,522	231,332	エネルギー
CHEVRON CORP	32	30	471	71,571	エネルギー
CONOCOPHILLIPS	—	49	476	72,339	エネルギー
DT MIDSTREAM INC	24	22	224	34,143	エネルギー
DEVON ENERGY CORP	124	116	402	61,172	エネルギー
ENI SPA-SPONSORED ADR	53	62	183	27,888	エネルギー
EQT CORP	23	101	541	82,212	エネルギー
ENBRIDGE INC	422	326	1,406	213,667	エネルギー
ENLINK MIDSTREAM LLC	968	—	—	—	エネルギー
EXXON MOBIL CORP	177	169	1,836	278,951	エネルギー
HESS CORP	165	163	2,388	362,877	エネルギー
HESS MIDSTREAM LP - CLASS A	315	428	1,710	259,774	エネルギー
KINDER MORGAN INC	672	600	1,595	242,363	エネルギー
MARATHON OIL CORP	207	—	—	—	エネルギー
MARATHON PETROLEUM CORP	63	46	721	109,597	エネルギー
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	162	155	747	113,490	エネルギー
ONEOK INC	183	298	2,921	443,865	エネルギー
PHILLIPS 66	72	49	634	96,319	エネルギー
SHELL PLC-ADR	22	27	181	27,584	エネルギー
TARGA RESOURCES CORP	138	129	2,662	404,396	エネルギー
TC ENERGY CORP	309	234	1,076	163,468	エネルギー
TOTAL SE-SPON ADR	23	30	187	28,462	エネルギー
VALERO ENERGY CORP	43	40	553	84,049	エネルギー
WILLIAMS COS INC	354	320	1,828	277,791	エネルギー
DIAMONDBACK ENERGY INC	45	42	661	100,544	エネルギー
NEXTDECade CORP	106	147	120	18,239	エネルギー
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	1,590	1,426	3,009	457,172	エネルギー
合 計	株 数	・ 金 額	6,701	5,522	29,072
	銘 柄	数 <比 率>	29	28	— <83.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したもので

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 外国株式にはMLP関連証券を含みます。

＜外国投資信託証券＞

銘 柄		第 125 期 末	第 131 期 末		
		口 数 (百口)	口 数 (百口)	評 價 額	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)
(アメリカ)				千米 ドル	
ALERIAN MLP ETF		512	525	2,711	411,927
ALERIAN MLP ETN2044		854	900	2,943	447,103
合 計	金 銘 柄 数 <比 率>	1,367	1,426	5,654	859,030
		2	2	—	<16.1%>

(注1)邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2)< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3)外国投資信託証券にはETNを含みます。

マネーポールマザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年11月20日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2010年2月26日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。また、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等にも投資します。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債券組入率		債券先物率		純資産額
		期騰	中落率	比	比	
第11期(2020年11月20日)	円 10,019		% △0.0	% —	% —	百万円 486,701
第12期(2021年11月22日)	10,015		△0.0	—	—	358,814
第13期(2022年11月21日)	10,011		△0.0	—	—	371,933
第14期(2023年11月20日)	10,006		△0.0	—	—	236,294
第15期(2024年11月20日)	10,012		0.1	53.1	—	178,757

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額	債券組入率		債券先物率
		騰	落率	
(当期首) 2023年11月20日	円 10,006		% —	% —
11月末	10,006		0.0	—
12月末	10,006		0.0	—
2024年1月末	10,006		0.0	—
2月末	10,006		0.0	—
3月末	10,005		△0.0	31.9
4月末	10,005		△0.0	54.1
5月末	10,005		△0.0	53.1
6月末	10,008		0.0	56.4
7月末	10,004		△0.0	53.8
8月末	10,008		0.0	55.1
9月末	10,011		0.0	53.5
10月末	10,013		0.1	53.1
(当期末) 2024年11月20日	10,012		0.1	53.1

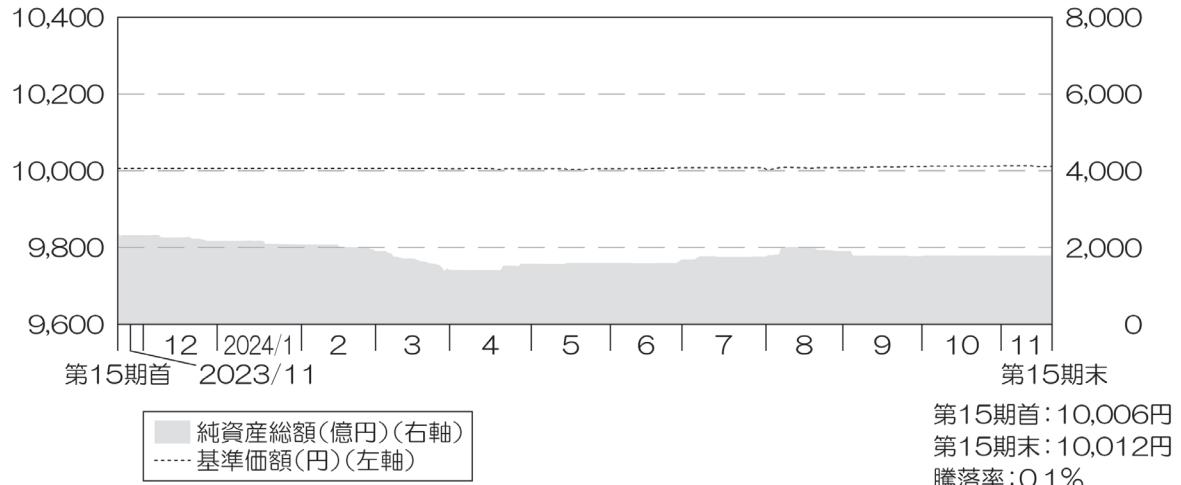
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

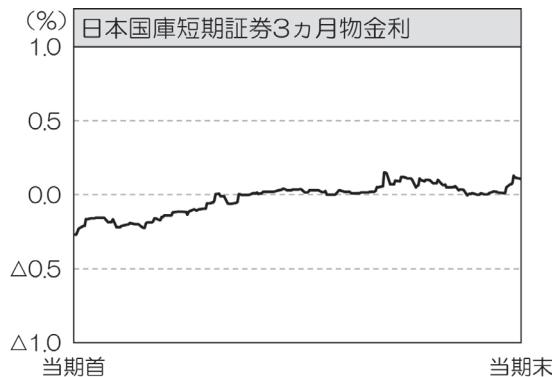
基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

日銀は、2024年3月中旬にかけて「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を継続しましたが、3月19日の金融政策決定会合で、マイナス金利を解除して今後は無担保コール翌日物レートを0～0.1%程度で推移するよう金融調節を行う方針等を決定しました。その後7月末には、無担保コール翌日物レートの誘導目標を0.25%程度へ引き上げました。3ヵ月国債利回りは、2024年3月中旬までマイナス利回りでの推移が続いた後、3月下旬に0.00%近辺に上昇(債券価格は下落)し、7月末には一段と上昇しましたが、8月以降10月下旬にかけては低下(債券価格は上昇)推移となりました。11月以降は、再び上昇しました。無担保コール翌日物金利は、2024年3月中旬にかけて概ね△0.09～0.00%のレンジで推移し、その後期末にかけては概ね0.07～0.25%のレンジ推移となりました。このような中、当ファンドは3月中旬までコール等での運用を続けましたが、3月下旬にプラス利回りの残存1年未満の短期国債への投資を再開しました。再開後期末にかけては、純資産総額で30～60%のプラス利回りの短期国債と残りはコール等にて運用を行った結果、基準価額は前期末比で若干の上昇となりました。

投資環境



3ヶ月国債利回りは、2024年3月中旬までマイナス利回りが続いた後、3月下旬に0.00%近辺に上昇し、7月末の日銀による再利上げ時には一段と上昇しましたが、8月以降10月下旬にかけては、日銀による早期の追加利上げ観測が後退したことから低下しました。11月以降は、米金利上昇の影響を受け、再び上昇推移となりました。

無担保コール翌日物金利は、2024年3月中旬にかけて概ね△0.09～0.00%で推移し、その後期末にかけては概ね0.07～0.25%で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

2024年3月中旬にかけて、日銀の金融緩和継続により残存1年未満の短期国債のマイナス利回り推移が続いたことから、コール等にて運用を行いました。日銀によるマイナス金利解除などの金融政策変更後の3月下旬に、プラス利回りとなった短期国債への投資を再開しました。以降期末にかけて、債券組入比率は純資産総額の概ね30～60%程度、残りはコール等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

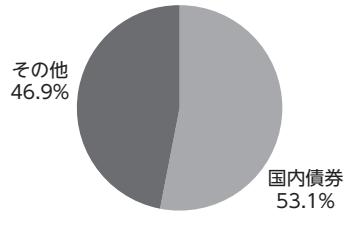
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	第1220回国庫短期証券	日本	25.2%
2	第1226回国庫短期証券	日本	22.4%
3	第1238回国庫短期証券	日本	5.6%
4	—	—	—
5	—	—	—
6	—	—	—

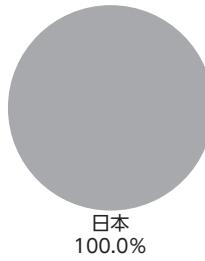
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

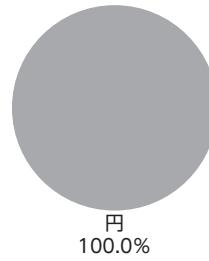
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

今後の運用方針

今後の運用にあたりましては、引き続き運用の基本方針に従い、主としてわが国の公社債を投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。ポートフォリオにつきましては、金利動向やマーケット環境を踏まえながら、債券組入比率の向上を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	(2023年11月21日～2024年11月20日)			
	金額	比率		
(a) 売買委託手数料	一円	-%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	(-)	(-)		
(新株予約権証券)	(-)	(-)		
(オプション証券等)	(-)	(-)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)		
(投資信託証券)	(-)	(-)		
(商品)	(-)	(-)		
(先物・オプション)	(-)	(-)		
(b) 有価証券取引税	一	一	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(-)	(-)		
(新株予約権証券)	(-)	(-)		
(オプション証券等)	(-)	(-)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)		
(公社債)	(-)	(-)		
(投資信託証券)	(-)	(-)		
(c) その他費用	0	0.000	(c) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$	
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(監査費用)	(-)	(-)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用	
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	0	0.000		

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準額(10,006円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

		当期	
		買付額	売付額
国内	国債証券	千円	千円
		104,878,725	9,986,170

(注)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
預金	百万円 70	百万円 70	% 100.0	百万円 70	百万円 70	% 100.0
金銭信託	631	631	100.0	631	631	100.0
コール・ローン	30,631,766	2,935,346	9.6	30,784,226	2,917,410	9.5

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<国内(邦貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区分	当 期 末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別	組入比率	
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 95,000,000 (95,000,000)	千円 94,922,150 (94,922,150)	% 53.1 (53.1)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 53.1 (53.1)
合計	95,000,000 (95,000,000)	94,922,150 (94,922,150)	53.1 (53.1)	— (—)	— (—)	— (—)	53.1 (53.1)

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2)()内は非上場債で内書きです。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

当 期 末				
銘柄	利 率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	% —	千円 45,000,000	千円 44,973,360	2025/3/21
第1220回国庫短期証券	—	40,000,000	39,965,240	2025/4/21
第1226回国庫短期証券	—	10,000,000	9,983,550	2025/6/20
第1238回国庫短期証券	—	95,000,000	94,922,150	
合計				

投資信託財産の構成

項目	当 期 末	
	評価額	比率
公社債	千円 94,922,150	% 53.1
コール・ローン等、その他	83,835,722	46.9
投資信託財産総額	178,757,872	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	当期末 2024年11月20日現在
(A) 資産	178,757,872,272円
コール・ローン等	83,835,225,021
公社債(評価額)	94,922,150,000
未収入金	419
未収利息	496,832
(B) 負債	11,483
未払解約金	11,483
(C) 純資産総額(A-B)	178,757,860,789
元本	178,550,371,643
次期繰越損益金	207,489,146
(D) 受益権総口数	178,550,371,643口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,012円

■損益の状況

項目	当期 自 2023年11月21日 至 2024年11月20日
(A) 配当等収益	66,057,226円
受取利息	77,607,772
その他の収益金	419
支払利息	△11,550,965
(B) 有価証券売買損益	29,595,000
売買益	29,595,000
(C) その他費用	△27
(D) 当期損益金(A+B+C)	95,652,199
(E) 前期繰越損益金	145,643,129
(F) 追加信託差損益金	53,312,061
(G) 解約差損益金	△87,118,243
(H) 計(D+E+F+G)	207,489,146
次期繰越損益金(H)	207,489,146

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は236,149,122,113円、期中追加設定元本額は80,679,511,032円、期中一部解約元本額は138,278,261,502円です。
※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

ダイナミック・マルチエクスボージャー・コントロールファンド (適格機関投資家専用)	24,620,823,586円
TOPIXペアファンドF9 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	17,151,569,486円
TOPIXペアファンドF10 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	16,048,642,683円
TOPIXペアファンドF4 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	15,716,568,481円
ダイナミック・為替エクスボージャー・コントロール債券ファンド (適格機関投資家専用)	13,501,015,451円
TOPIXペアファンドF6 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	13,273,749,460円
TOPIXペアファンドF8 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,787,776,851円
TOPIXペアファンドF5 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,508,486,049円
TOPIXペアファンドF3 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,349,752,451円
TOPIXペアファンドF7 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	9,647,120,614円
TOPIXペアファンドF14 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	8,337,412,035円
TOPIXペアファンドF13 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	8,076,933,151円
TOPIXペアファンドF11 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	6,176,470,429円
TOPIXペアファンドF12 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	5,099,163,481円
リスクプレミア ^a ファンド (適格機関投資家専用)	2,995,805,872円
ダイナミック・エクスボージャー・コントロール株式ファンド (適格機関投資家専用)	2,972,540,925円
私募マネーブールファンドAL (適格機関投資家専用)	261,376,364円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (ブラジル・レアルコース)	5,182,333円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (ブラジル・レアルコース)	4,087,676円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (円コース)	4,005,348円
国内債券SMTBセレクション (SMA専用)	1,992,033円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (豪ドルコース)	1,991,876円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (円コース)	1,015,647円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (米ドルコース)	1,005,802円
オーストラリア公社債ファンド	999,601円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (豪ドルコース)	812,319円
MLP関連証券ファンド (為替ヘッジなし)	796,655円

バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	696,865円
SuMi TRUST マルチストラテジー／SMARS (SMA専用)	505,525円
米国国債ペアファンド (建玉比率非調整型Z) (適格機関投資家専用)	299,821円
TOPIXペアファンドF16 (建玉数量固定型／リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,795円
TOPIXペアファンドF15 (建玉数量固定型／リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,795円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (アジア通貨コース)	298,995円
債券総合型ファンド (為替ヘッジなし)	210,100円
債券総合型ファンド (為替ヘッジあり)	105,486円
PIMCO 米国ハイールド債券 通貨選択型ファンド (米ドルコース)	99,941円
MLP関連証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,791円
バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	19,911円
スマート・コントロール 世界株式戦略ファンド	9,996円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (奇数月決算型)	9,995円
オーストラリア公社債ファンド (奇数月決算型)	9,995円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型・奇数月決算型)	9,995円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (奇数月決算型)	9,995円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (奇数月決算型)	9,994円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (奇数月決算型)	9,994円
半導体関連 世界株式戦略ファンド	9,993円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,990円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (資産成長型)	9,990円
リアルアセット関連証券ファンド (年2回決算型)	9,990円
リアルアセット関連証券ファンド (毎月決算型)	9,990円
DC脱炭素関連 世界株式戦略ファンド	9,987円
DC次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	9,987円
次世代通信関連 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,983円
脱炭素関連 世界株式戦略ファンド (資産成長型)	9,983円
脱炭素関連 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,983円
世界スタートアップ&イノベーション株式ファンド	9,972円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (年1回決算型)	9,970円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	9,970円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (年1回決算型)	9,970円
PIMCO 米国ハイールド債券 通貨選択型ファンド (メキシコ・ペソコース)	9,963円
PIMCO 米国ハイールド債券 通貨選択型ファンド (トルコ・リラコース)	9,963円
次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	9,962円
バンクローン・オープン (円コース) (SMA専用)	9,961円
バンクローン・オープン (米ドルコース) (SMA専用)	9,961円
債券総合型ファンド (為替ヘッジなし) (年2回決算型)	9,961円
債券総合型ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	9,961円
ブルーベイ クレジットLSファンド (SMA専用)	9,957円
債券コア・セレクション	9,956円
国内株式SMTBセレクション (SMA専用)	9,953円
債券コア戦略ファンド	9,953円
外国債券SMTBセレクション (SMA専用)	9,952円
外国株式SMTBセレクション (SMA専用)	9,951円
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (毎月決算型)	9,951円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	9,950円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)	9,950円
次世代通信関連 アジア株式戦略ファンド	4,989円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)	4,985円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (年2回決算型)	1,990円
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (年2回決算型)	1,990円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (年2回決算型)	1,990円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジあり) (毎月決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジなし) (年2回決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジなし) (毎月決算型)	997円

お知らせ

該当事項はありません。